

あたり前をあたり前に。 まごころこめて、お客様と地域の信頼に応える。

住宅メーカーの建設資材輸送をメインとする株式会社トッキュウ関東営業所は、「まごころこめて、安全・確実・迅速に輸送」をモットーに、関東一円を輸送範囲に事業を展開している。



現地の下見や事前打ち合わせなど『段取り』が命

株式会社トッキュウ関東営業所（瀬能光昭・執行役員部長兼関東営業所所長）は、ハウスメーカーの住宅建材などの輸送を柱に、関東一円を輸送範囲として事業を展開している。住宅建材の中でも、同営業所が扱う貨物は、地面に打ち込む基礎杭がほとんどのため、輸送先はほぼ個人住宅の建設現場で、毎回輸送先が異なる運行である。使用する車種は2トから大型までと多様で、全てが平ボディである。



瀬能光昭所長



大型トレーラをバックに笑顔の同営業所のみなさん

をお借りするなど、『まごころこめて』『あたり前をあたり前に』をモットーに「トッキュウイズム」を貫き、信頼関係を築き上げてまいりました」（瀬能所長）

「個人の住宅が建設される現場は住宅地などで狭い道が多く、大型では入っていけない場合が多々あります。このため、近隣の空き地などで現場まで入れる大きさの車両への積み替え作業等が必要で、この業務完遂のためには事前の綿密な準備が必要です。弊社では、お客様から依頼されたお仕事は、可能な限りお引き受けする方針で、弊社単独で難しい場合などは同じ技術力を持つ地元の協力会社の方々のお力

野田市に構える関東営業所には、倉庫・車庫も備わっているため、ハウスメーカーからの建設資材は事前に納入を受け、計画的に車両へ積載しておくなど、発時間については問題なく、運行・労務管理が徹底できている。しかし、輸送先の現場は千差万別



現地調査を経た計画的な配車に基づいて、営業所倉庫で事前に輸送先ごとに建設資材を積載する



常に車両は洗車してピカピカに磨き上げておく



関東営業所では、午前0時から8時までは北海道本社とのIT点呼を実施している

で課題が多く、この課題が輸送効率向上や長時間労働削減などの壁になっている。例えば、現場の下見など周到な事前準備を行い、積み替え場所の設定、搬入時間の決定など計画は完璧でも、輸送先近隣住民の想定外の反応や、事前情報と実際の現場状況との乖離などで作業がストップ、時に、現場で同社ドライバーらが長時間待機させられる場合もあるのだという。

「この業務は現場の下見など段取りが全てですが、いくら綿密に準備しても、現場での想定外の出来事は防ぐことができず、待機時間の発生等の原因の1つになっています。現在では、これらの待ち時間はどのような原因で発生したのかを記録・調査して、お客様へ報告し、また、運賃・料金の引き上げの交渉も行ったところ。最近の『働き方改革』推進の流れもあり、ほとんどのお客様にはご理解いただき、弊社の要請を認めていただいております。こうした原資を基に、従業員の賃金改定や管理コスト上昇分の補填などにあて、労働条件改善と長時間労働削減を進めていく予定です」(同)

こうした運賃・料金改定交渉は、何の下準備もなく唐突に行えば仕事を失う恐れがある。しかし、同社では、メーカー、協力会社等との情報・連絡も緊密で、信頼関係も厚い。安全はもとより日頃からの仕事ぶりが勝ち取った運賃・料金改定の成果であろう。

「弊社では私たち管理側に立つ人間も、必ずドライバーとしての経験を積んでおり、『ドライバーの立場に立って』ものを考えることができます。そうすることで、ドライバーの健康と安全、そしてお客様のためになることは何かを知ることができます。昨今の深刻な人材不足・高齢化もあり、弊社でもドライバーの平均年齢は45歳をこえています。新たな人材の採用も難しい中、現有のドライバーと共にいかに働きやすい環境を整備していくかが問われています。そのための運賃・料金交渉であり、『健康経営優良法人』の認定であると思います。今後は、管理側の負担軽減も進めるなど、弊社・営業所が一丸となって、働きやすい職場にしていきたいと思っています」(同)

ホットにゆーす

無事故・無違反達成率 100%
セーフティチャレンジ 2018

(株)トッキュウ関東営業所は、千葉県トラック協会が開催する「トラックドライバーズ千葉セーフティチャレンジ2018」で、同営業所から参加した全チーム(5人1組、10チーム)が無事故・無違反(平成30年5月1日～10月31日の半年間)を達成し、県内参加事業所のうち最多のチームが達成したことから最優秀事業所の表彰を受けた。

同営業所では、装着義務のない2トン車までデジタルタコグラフを装着し、時速1キロオーバーまで速度管理するほか、ドライバーに月1回、「安全輸送作業チェックリスト」「燃費」「ヒヤリハット(危険予知)」に関するチェックシートを提出させるなどの安全対策を徹底。また、本社の工藤修二代表取締役が全国の営業所を定期的に巡回してドライバー1人ひとりに目を配っている。「関東営業所が他営業所の見本となる」(瀬能所長)という強い意志と、管理者側のドライバーを見守る姿勢が、同社の安全意識の醸成に繋がっている。



角田正一千葉県トラック協会長から最優秀事業所表彰を受けた

企業プロフィール

株式会社トッキュウ関東営業所
所長 瀬能 光昭
千葉県野田市はやま 13-1
従業員 55人(うちドライバー 34人)
車両台数 56台